

平成 28 年 10 月 28 日

平成 28 年度緑化優良工場等経済産業大臣表彰を行います ~緑あふれた美しい工場をめざして~

工場の緑化を積極的に推進し、工場内外の環境の向上に顕著な功績のあった工場等を表彰する「緑化優良工場等経済産業大臣賞」について、今年度、3 件の経済産業大臣賞が決定しましたのでお知らせします。

表彰式は11月1日(火)に、一般財団法人日本緑化センター主催の「第35回工場 緑化推進全国大会」において行います。

1. 緑化優良工場等経済産業大臣表彰の概要

本表彰制度は、工場立地法の精神を踏まえ、工場緑化を積極的に推進し、工場内外の環境の向上に顕著な功績のあった工場等を表彰することにより、工場緑化の一層の推進を図り、もって国民経済の健全な発展と国民の福祉の向上に資することを目的としています。昭和57年の第1回表彰以来、平成28年度で第35回を数え、これまでに163の工場等を経済産業大臣賞として表彰しています。

工場緑化の取組は、工場と周辺環境との良好な関係を築くために不可欠なものです。地域環境との調和を図り、地域社会に融和した工場となることが、企業イメージの向上に寄与するほか、緑化をすることにより、従業員に潤いを与え、ひいては生産性の向上にもつながることが期待されます。

このような中、受賞工場については、過去に一般財団法人日本緑化センター会長 賞等を受賞した工場の中から、都道府県知事及び政令指定都市の長から推薦の あった工場に対して、現地調査の実施、外部専門家による選考委員会での審査を 経て、選考・決定いたしました。

2. 受賞工場(3工場)(詳細は別紙参照)

- ・NECプラットフォームズ株式会社 掛川事業所(静岡県掛川市)
- ・ダンロップスポーツ株式会社 市島工場(兵庫県丹波市)
- ·未来工業株式会社 熊本工場(熊本県菊池市)

3. 授賞式

第 35 回工場緑化推進全国大会

日時: 平成 28 年 11 月 1 日(火) 14 時から

場所:石垣記念ホール(港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル 9 階)

開催 HP:http://www.jpgreen.or.jp/koujyo/kaisai.html

(本発表資料のお問い合わせ先)

地域経済産業グループ地域企業高度化推進課長 鎌田

担当者: 鈴木、今城

電 話:03-3501-1511(内線 2771~6)

03-3501-0645(直通) 03-3501-6231(FAX)

平成28年度緑化優良工場等経済産業大臣賞 受賞工場の功績概要

NECプラットフォームズ株式会社 掛川事業所(静岡県掛川市)



当事業所は、昭和 44 年の操業当初から事業 所周辺の緑化に配慮し、樹木の植栽などの整備 を行ってきた。その結果、現在では 10mを超え る高木が工場を包み込むように配置されてい る。

また、掛川市が実施する「環境美化推進ボランティア事業」への参加や緑地等の一部をフリーゾーンとして地域住民に開放するなど、地域の社会貢献活動にも取り組んでいる。そのほか、構内での親子環境学習会の開催や地域の小中

学校での環境出前講座の実施など、積極的な環境意識啓発活動も行っている。

ダンロップスポーツ株式会社 市島工場 (兵庫県丹波市)



り組んでいる。

当工場は敷地面積の70%が緑地等となっており、その樹種等についても原生林、造成林、花壇、芝地等多種にわたり、広大な緑地を有している。また、地域のNPOの環境活動への支援や、年間1,000本におよぶ植樹や苗木の提供、敷地内にある芝地の地域住民への開放をする等地域から親しまれる工場となっている。

さらに、絶滅が危惧されているオオムラサキの自生できる環境づくりを目標に、敷地内外での植樹を行う等環境保護活動にも積極的に取

未来工業株式会社 熊本工場 (熊本県菊池市)



当工場周辺は栗林で囲まれ、「森の中に工場を造る」という基本理念に基づき自然林、果樹園を最大限活用した立地となっている。また、敷地境界にフェンスを設けず、敷地内の栗林を地域の保育園や住民へ開放しており、多くの方が訪れている。また、テニスコートや野球場の一般開放や敷地内の広場に東屋等の整備を行うことにより、工場が地域住民の憩いの場となっている。

この他にも、近年工場屋根全域にソーラーパ

ネルを設置しており、再生可能エネルギーの活用にも力を入れている。